



びっきー

第16号

【学校教育目標】

自ら学び心豊かにたくましく
生きる生徒の育成



□江北町少年の主張大会□

2月18日(土)に、江北町少年の主張大会がありました。今回も新型コロナウイルス感染予防のため、発表映像を収録する形式になりました。2年生から3名、1年生から2名、合計5名の方が参加・発表をしてくれました。取材のテレビカメラの前ですから、緊張感は相当なものだったと思います。それでも、全員が堂々と素晴らしい発表をしてくれました。自分の考えをもつこと、人前で発表するということが今後に生かせる貴重な体験になったと思います。

□本当のバトンタッチ～いよいよ卒業、進級です～□

2月22日(水)、生徒朝会が実施されました。新しい体制になって2ヶ月弱・・・朝の挨拶運動で元気に挨拶する2年生生徒会役員の皆さんを見ていると、新体制スタートの頃の緊張した様子から比べても、随分慣れてきて余裕ができてきたと感じます。各部の活動も、部長・副部長を中心に毎日よく頑張ってくれています。そこには、各学級からの協力が欠かせませんが、全部員で協力して取り組む姿をいたるところで見ることができます。もちろん3年生も後輩任せにはせず、いまでも率先して活動してくれています。こうして、伝統がつながら、重みを増していくのだろうと思います。



そのような中、朝会では卒業していく3年生の旧生徒会役員一人一人から、在校生に一言ずつメッセージが贈られました。生徒会長、副会長、書記、そして各部の部長・副部長の1年間の実体験に基づいた言葉は、在校生一人一人の心に残るものでした。「みんなをまとめる難しさ」「やってみてわかる苦労」「苦労したからこそ達成感や喜び」「人前で話すことの緊張感」「生徒会へ協力してくれた後輩への感謝」「先生方への感謝」など・・・こうした言葉を受け止めて、先輩方に負けないよう、在校生も益々頑張ってくれると思います。

□卒業する3年生へ～お楽しみ給食～□

3年学年目標

自立 **そして** **夢実現!**

卒業を前にした3年生に向けて、恒例の「お楽しみ給食」が提供されました。給食センターでは、今年も食に関する意識を高めてほしいという願いから、栄養バランスを考えながら残食せずに全員が食べきるようにメニューを考えて準備・提供いただきました。それでも、相当なボリュームのメニューでした。準備段階から、嬉しそうな生徒の笑顔がたくさん見られました。心のこもったメニューを準備いただいた皆様に、あらためてお礼を申し上げます。



県立高校一般入試、そして卒業式・・・本当に、3年生にとっては残り少ない中学生活となりました。江北中学校で過ごした日々が、思い出多いものであってほしいと心から願っています。